豊岡中だより

挑戦 友愛 真理

磐田市立豊岡中学校
第９号
令和３年12月23日発行

２学期終業式　校長式辞「変化に対応する力」　令和３年12月23日(木)

今日で85日の２学期が終わります。２学期は、「緊急事態宣言」が出されている中での緊張感あるスタートでした。始業式では、**「 Share Your Light あなたはきっと誰かの光だ 」**の話をしました。あなたは、誰かの希望や支えとなっている光。あなたの周りにはあなたを応援してくれる素敵な光を持った仲間がいるので、一緒に、磨き合い、高め合い、支え合っていこうと話しました。

さて、今年も師走の風物詩である「今年の新語・流行語大賞」と「今年の漢字」が発表されました。今年の新語・流行語大賞は、『リアル二刀流／ショータイム』でした。ホームラン46本、投手としては９勝と投打ともにトップクラスの成績を残した大谷翔平選手の活躍は、コロナ禍で暗く落ち込んだ日本に、明るい話題を提供し続けてくれました。まさに**「私たちみんなの光」**ですね。

そして、日本漢字能力検定協会の今年の漢字は、コロナ禍で開催された東京オリンピック・パラリンピックなどにちなんだ、『金』でした。我慢することが多い１年でしたが、明るいイメージの晴れ晴れする漢字が選ばれてよかったと思います。

そこで、皆さんに、「学校」にスポットを当てた「今年の漢字」を考えてもらいたいと思います。皆さんは、何を思い浮かべましたか。私の頭にすぐに浮かんだのは、**「変」**です。

令和３年度は、小学校１年生からの学校生活と、**大きく「変化」した年**です。コロナによる変化はありますが、もっと、大きな変化がありました。それは、一人に一台「タブレット」が導入されたこと、「ＧＩＧＡスクール構想」の実現です。これによって、学校が大きく変わりました。

タブレット導入された４月。どうやって使っていくのか、実際に使えるのか、と不安がありましたが、生徒の皆さんも先生方も頑張りました。

まず、授業の方法が大きく変わりました。検索サイトを活用して、様々な情報にアクセスし、情報を収集したり整理したりすることが、一人に１台タブレットがあることにより容易になりました。 プレゼンソフトを利用して、一人一人が考えをまとめて発表し、互いの考えを共有しながら学び合えるようになりました。理科の観察や実験を動画で記録して科学的に分析したり、美術の作品を画像で記録したり、音楽の授業で曲を作ったりもしました。

また、学校で行われていた授業が、自宅でも受けられるようになりました。目の前にいない先生や友達と画面を通してつながることができたときは、感動しました。家で学習した宿題やレポートを、ロイロノートを使って、先生に提出できるようにもなりました。いろいろなアンケートも、タブレットを使って答えるようになりました。生徒会レクレーションの「じゃんけん大会」にも、タブレットが活用されました。

まだまだ、変化はありますが、生徒の皆さんがあっという間にタブレットに慣れ、活用能力はみるみるうちに進歩していくので、指導する先生方も必死で勉強していました。

この状況を、５年前の皆さんは予想していましたか。私には思いもよらなかった状況です。きっと、これからの学校は、もっと変わります。進化します。それと同じように、これからの世の中も、大きく変わっていくことでしょう。10年後の世の中がどうなっているのかと思うと、想像は無限に広がります。私たちは、その変化に対応していかなければいけません。そして、**『 変化に対応する力 』**を付けていかなければいけません。

では、変化に対応するために必要な力とは、何だと思いますか。**学力**はもちろん必要です。それに加えて、**好奇心・主体性・柔軟性・簡単にあきらめない粘り強さ**・わからないことを教えてもらう**謙虚さ・コミュニケーション能力・思いやり**、そして、**「物事を楽しむ**

心」を持つこと、まだまだあります。これらの幅広い「生きる力」を高めるために、今できるいろいろなことに、**失敗を恐れずにチャレンジ**することが大切なのだと思います。**豊岡中に失敗はありません。**

2022 年が、皆さんにとって輝かしい、大きく羽ばたく１年となることを願っています。それでは、事故や病気には気を付けて有意義な休みを過ごし、１月６日に笑顔で会いましょう。

11月～12月　表彰・受賞等の記録（敬称略）

磐周地区席書コンクール

特選

入選

ＨＰでは省略させていただきます

英語検定

３級

４級

浜松人権擁護委員協議会人権作文コンテスト　銀賞　　銅賞

小・中学生動物愛護絵画・作文コンクール絵画部門　入選

磐周地区ソフトテニス１年生大会

団体戦優勝

磐周地区ひよこ杯剣道大会

男子の部個人戦　第１位　　第２位

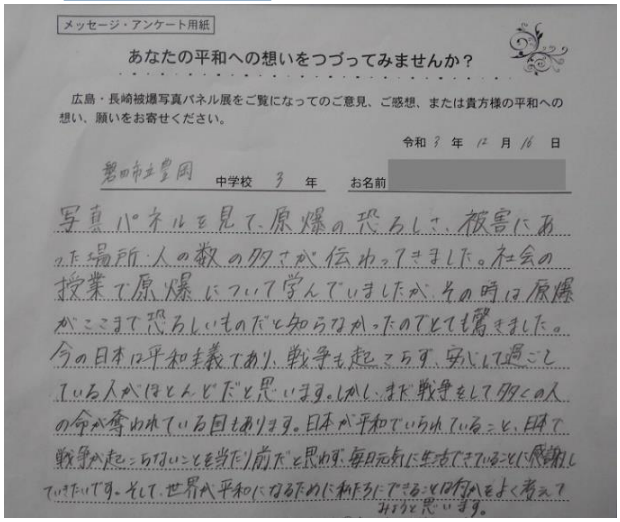
女子の部個人戦　第３位

広島・長崎被爆写真パネル巡回展示

12 月 13 日(月)から１週間、広島・長崎被爆写真パネルを展示しました。毎年、磐田市からお借りしているものです。

原爆被害の実態について理解が深まると共に、毎日の生活を送ることに感謝の気持ちを持つ機会となりました。




メッセージ・アンケート用紙

あなたの平和への想いをつづってみませんか？

広島・長崎被爆写真パネル展をご覧になってのご意見、ご感想、または貴方様の平和への想い、願いをお寄せください。

令和３年12月16日

磐田市立豊岡　中学校　３年　お名前

写真パネルを見て原爆の恐ろしさ、被害にあった場所、人の数の多さが伝わってきました。社会の授業で原爆について学んでいましたがその時は原爆がここまで恐ろしいものだと知らなかったのでとても驚きました。今の日本は平和な教育があり、戦争も起こらず、安心して過ごしている人がほとんどだと思います。しかし未だ戦争をして多くの人の命が奪われている国もあります。日本が平和でいられていること、国で戦争がおこらないことを当たり前だと思わず毎日元気に生活できていることに感謝していただいです。そして、世界が平和になるために私たちにできることを考えてみようと思います。

【生徒の感想】

新型コロナウイルス感染症対策について

引き続き、日常の感染対策の徹底をお願いします。冬休み中に感染者、濃厚接触者となった場合、本校へ御連絡ください。生徒や御家族がＰＣＲ検査を受けることになった場合も同様です。ただし、週休日と年末年始閉庁日には職員は不在となります。連絡事項が生じた場合、12 月 25、26 日の場合は 27 日、12 月 29 日から１月３日の場合は１月４日に本校へ御連絡願います。

Email:toyooka-j@city-iwata.ed.jp　TEL:62－2085　FAX:62－5962　文責:原田　修(教頭)